



共同募金について

共同募金運動は住民参加による地域福祉実践のひとつであり、地域福祉の推進という明確な目的意識を持って展開されます。ひとり、ひとりのやさしさが自分たちの住む町をもっと優しくしてくれます。

赤い羽根共同募金について

募金期間 10月1日～3月31日

赤い羽根共同募金は、嘉川地区で活動している各団体への支援や地域福祉活動の推進の助成をしています。

歳末たすけあい募金について

募金期間 12月1日～12月31日

歳末たすけあい募金は、誰もが地域で安心して新年が迎えられ、孤立することなく自分らしく暮らすことが出来るよう支援するものです。

寄付金額の還元について

共同募金は各地区の寄付金額の70%程度の額が各地区社協に還元されています。

嘉川地区の募金による主な事業
・いきいきサロン事業 ・地区内ふれあい見守り活動
・みんなに優しいまちづくり支援事業 ・地域のつながりを絶やさない事業 ・地域福祉活動の推進

皆さまのあたたかいご協力をお願いします。

ふれあい・いきいきサロン紹介

高見

高見いきいきサロン

高見いきいきサロンは平成14年9月に発足し、現在24年目を迎えます。コロナウイルス感染拡大による一時閉鎖時期もありましたが、現在も8月以外の毎月第3水曜日に季節の花や折り紙・お菓子を準備し、スタッフ合わせて17名程度がともに楽しんでいます。

ふれあい・いきいきサロンってどんなところ？

誰でも参加できるみんなの居場所です！



サロンでは、ミニゲームや脳活性プログラム・ボランティアの方のマジック・楽器演奏、時には講師を招いての学習会も開催されます。バスを借りて出かけることもあります。「今月も元気に来たよ」「どねえしようかと思ったけど、家ばっかじゃあいけんと思うて来たいね」「今日は一人じゃないから嬉しいよ」と皆さんの笑顔と明るい声がサロン内に溢れます。お互いがパワーと知恵を分かち合い、心の活性化を図りながら数時間をともに過ごします。

高見自治会も高齢化が進んでいます。いきいきサロンが年齢に関係なく誰でも参加できる地区の憩いの会として今後も継続していくよう努めています。

編集後記

朝晩少しずつ秋の気配を感じるようになりました。とは言え、今年の夏は猛暑日からワンランク上の「酷暑日（最高気温40℃以上）」と言うフレーズも現れるほどの厳しい暑さとなりました。7月末には熊本で震度7弱という地震が発生し、ライフラインは全く機能せず、その上の猛暑日続き、普通に暮らせることがどれだけありがたいか痛感させられました。いつ、何処で、何が起るかわかりません。先日、「地球の学校嘉川」で、自然災害についての勉強会（主に実験）があり、嘉川にも断層があることがわかりました。改めて防災の意識を再確認し準備すること、地域のコミュニケーションを益々親密にしていくことが大切なことだと思います。

この広報紙の作成には、共同募金の一部が充当されています。

嘉川地区社会福祉協議会広報紙

第94号
R8.9

輪づくり便り



年間発行日

6月30日
9月30日
12月30日
3月30日

子ども会球技大会



ナイスジャンプ！
白熱の真剣勝負！

食中毒予防について、
熱心に学びました。



福祉員定例会

フラワーアレンジメントに挑戦！
素敵な作品ができました。



いきいきサロン相原

道の駅 願成就温泉で、
楽しいひとときを
過ごしました。



いきいきサービス事業

みんなで笑って元気に！

“笑いヨガ”

申込不要
ご都合の良い日に
何度でもお越しください。

日時：令和8年11月26日（木）10:00～11:30

※奇数月の第4木曜日に開催

場所：嘉川地域交流センター2階 大会議室

問い合わせ：嘉川地区社会福祉協議会 TEL.083-989-3956

嘉川 “福祉に関するお困り事” 相談してみませんか？

包括・ふくまる出張相談室

日時：令和8年11月20日（金）9:30～11:30

※奇数月の第3金曜日に開催

場所：嘉川地域交流センター2階 和室

問い合わせ：嘉川地区社会福祉協議会 TEL.083-989-3956

川西第2地域包括支援センター TEL.0836-39-9012

みんなで支え合う あたたかい地域づくり

嘉川地区社会福祉協議会（嘉川地区社協）は、地域社会での住民同士のつながりを大切にして、安心・安全に毎日の生活が送れる地域を目指します。

地域住民のみなさんにより、
ご近所同士の元気確認・見
守り活動を行いましょう。

ご近所同士がお互いに地域で支え
合って暮らしていこうという気持ち
をもつことが、活動の出発点です。

無理をせず、
出来ることから
始めよう。

愛の花束

香典返し、
その他ご寄付のお礼

（令和8年5月2日～令和8年8月1日まで）

香典返し

棟久 隆祐様（上高根）御母堂ヤエ子様
大田 晴生様（中市）御令室 靖子様
田中 正治様（原条東）御尊父 祥夫様

嘉川地区の皆様から善意のご寄付をいただきました。ここに厚くお礼申し上げます。
嘉川地区社協の活動に使わせていただきます。
皆様のご理解とご協力をお願いします。

落語in嘉川2026開催

2026年6月13日、朝から気持ちの良い落語日和のもと、「落語in嘉川2026」を開催しました。

会場の嘉川地域交流センターには続々と人々がつどい、約70人の観客を迎えて午前10時から山口大学落語研究会（通称 山大落研）の江島屋みう（部長）さん、江島屋対々和（副部長）さん二人による落語が始まりました。和服姿も堂に入った面白可笑しい落語の時間はあっという間に過ぎ、鬼が笑うかもしれない来年の開催を約束して幕を閉じることができました。観笑して下さった皆様、ありがとうございました。そして、山大落研に対する多額のカンパに感謝申し上げます。



嘉川ごきげん食堂 子ども食堂開設！

嘉川に子ども食堂として「嘉川ごきげん食堂」が開設しました。

子ども食堂は子ども達が集って温かい食事を食べながらお話をしたり、そのあと一緒に遊んだりしながら楽しく過ごす事を目的としています。また、「嘉川ごきげん食堂」は子ども達だけでなく

地域の皆さんにも開放された場所です。子ども同士、大人と子ども、大人同士などでお話をしたり一緒に遊んだりできるととても楽しい場所です。



日時 毎月第4土曜日11:00～14:00

場所 嘉川地域交流センター

申込締切 開催日の2週間前

※お申し込み用紙は、嘉川地域交流センター、各小中学校にあります。



5月31日（日）、嘉川八幡宮で「嘉川の杜マルシェ」が初開催され、多くの来場者でにぎわいました。

嘉川で増えている若い世代が出会い、人と地域をつなぐ交流の場を目指して企画されたもので、地域住民が飲食や体験などを楽しみながら交流しました。

会場では、地域への思いやマルシェの感想を書いた寄せ書きでくじが引ける企画も実施され、「次回も開

催してほしい」といった声や嘉川への愛情あふれるメッセージが寄せられました。最後には山口ならではの餅まきが行われ、子どもから大人まで笑顔で参加し、大いに盛り上がりました。実行委員会では、今後も継続開催し、地域に根付いた交流の場として嘉川のさらなる活性化につなげていきたいとしています。

知っちよる？ 法律相談

弁護士が無料で
ご相談にのります。

こんなお悩みはありませんか？

- ・相続について
- ・離婚や親権について
- ・借金について
- ・近隣トラブルについて
- ・事故後の処理について など…

【対象】

山口市内にお住まいの方で、当事者に関する相談
※事前予約制（先着順）
※相談は、一人1件まで（30分以内）

【開催日】

南部エリア：第3水曜日
（日によって会場が異なります）
・南部支所 11月18日、令和9年1月20日、3月17日
・秋穂出張所 12月16日
・阿知須出張所 10月21日、令和9年2月17日



お申込・お問合せ 山口市社会福祉協議会 南部支所 生活相談担当 ☎083-941-5505

※詳しくはホームページ（左記QRコード）をご覧ください。お電話にてお問い合わせください。



※限られた時間を有効に使うために、必要な書類があればご持参ください。※内容によって、他の相談機関をご紹介する場合があります。

福祉員

就労継続支援B型事業所を研修視察



8月の福祉員定例会は、山口市社協のマイクロバスを利用し、周南市の「五月あけぼの園」を研修視察しました。



「五月あけぼの園」は、就労継続支援B型事業所で、一般企業への就職に不安がある障がいのある方が、雇用契約を結ばずに生産活動や軽作業などの就労訓練を行う施設です。

施設では、倉敷帆布を使ったバッグなどの製作・販売をはじめ清掃事業、仕分けや梱包などの軽作業、花苗や野菜の栽培などさまざまな活動が行われています。

私たちは、軽作業やはんぷ工場の作業場を見学しました。裁断や縫製、刺繍などの工程ではそれぞれが得意分野を生かし、真剣な表情の中にも笑顔を絶やさず取り組まれている姿がとても印象的でした。

見学後は、はんぷ工房「結」でお気に入りの商品を購入し、有意義な研修視察となりました。